

# 沖縄平和祈念像の原型が普天間にあること、ご存知ですか？

全国的に有名な沖縄平和祈念公園(糸満市摩文仁)にある沖縄平和祈念像。その“原型”が、誰の目にも触れられないまま普天間のアトリエ(工房)内に保管されています。

その“原型”は、宜野湾市普天間に在住していた偉大な芸術家、(故)山田真山画伯によって自身の戦争体験から世界平和の祈りを込め、18年の歳月をかけ制作されました。高さは約12m、幅は約8mあり、沖縄平和祈念像は、この原型から石膏により型をとり、制作されたものです。沖縄平和祈念像は、堆錦\*(ついきん)で制作されたものに対し、“原型”は、琉球漆喰で制作されているなど文化財としても高い価値があります。 ※堆錦…琉球漆器における加飾技術の1つ。



▲修復が待たれる 沖縄平和祈念像“原型”

## 沖縄平和祈念像 “原型” 復活事業を実施しています!

宜野湾市では、「普天間門前まちづくり事業」の一環で、普天間にある沖縄平和祈念像“原型”を公開し、平和について学習する展示棟建設を目指しています。

真山画伯が世界平和へ祈りを込めて、生涯をかけて制作した原型ですが、40年以上の経過により傷みは激しく、修復等にかかる費用はおおよそ5億円と見込んでいます。

※原型の公開は、現在行っておりません。



▲“原型”が保管されているアトリエの位置



▲アトリエの外観



▲普天間門前まちづくり整備イメージ図

## クラウドファンディングの活用に向けて

宜野湾市では、ふるさと納税の寄附の使い道に平和祈念像原型復活事業(普天間門前まちづくり事業)を設けております。

加えてクラウドファンディングによる寄附を募り、原型を復活させ、市の文化財としての登録も図ってまいりたいと考えております。

皆さまのご支援・ご協力のほど宜しくお願いいたします。

みんなの力で沖縄平和祈念像“原型”を復活させ、宜野湾市から平和を願い、世界へ発信しよう!!

問合せ：企画政策課 企画政策係 ☎893-4411 内線 401